

各位

上場会社名 TOWA株式会社
 代表者 代表取締役社長 岡田 博和
 (コード番号 6315)
 問合せ先責任者 執行役員経営企画本部長 柴原 信隆
 (TEL 075-692-0251)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、最近の業績動向を踏まえ、2020年11月9日に公表いたしました2021年3月期通期の業績予想を下記のとおり修正することといたしましたので、お知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

2021年3月期通期連結業績予想数値の修正(2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	26,770	2,310	2,450	1,720	68.77
今回修正予想(B)	29,000	3,300	3,400	2,450	97.96
増減額(B-A)	2,230	990	950	730	
増減率(%)	8.3	42.9	38.8	42.4	
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	25,255	812	647	368	14.75

2021年3月期通期個別業績予想数値の修正(2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	21,990	1,170	810	32.39
今回修正予想(B)	23,500	1,200	950	37.99
増減額(B-A)	1,510	30	140	
増減率(%)	6.9	2.6	17.3	
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	20,385	△384	△289	△11.59

修正の理由

活況な半導体市場を受け、半導体メーカー各社に生産能力拡大を急ぐ動きが表れており、一部の設備投資は前倒しで実施されております。また、足元の受注環境も非常に好調なことから、売上高は前回発表予想を上回る見込みです。

利益につきましては、売上高の増加に加え、5G関連などの付加価値の高い製品向けに売上が伸長したこと、また、最先端品を中心にTOWA独自技術のコンプレッション装置・金型の売上が堅調に推移していることから、利益率が改善し各段階利益は前回発表予想を上回る見込みです。

以上のことから当社は、通期の業績予想を修正することといたしました。

なお、当期末の配当予想につきましては、2020年5月28日に公表いたしました内容(1株につき16円)から修正はございません。

※本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において当社が入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。